

# 平成23年度 第3四半期決算の概要

1 新契約の状況	1 ページ	5 資産運用の状況	5 ページ
2 保有契約の状況	2 ページ	6 基礎利益の状況	7 ページ
3 損益の状況	3 ページ	7 健全性の状況	8 ページ
4 資産・負債の状況	4 ページ		

**株式会社 かんぽ生命保険**  
平成24年2月14日

データは、いずれも単体ベースのものとなっております。

# 1 新契約の状況

平成23年度第3四半期累計期間の新契約は、個人保険が157万7千件、金額4兆6,140億円、個人年金保険が17万4千件、金額5,944億円となりました。

(単位:件、百万円(単位未満四捨五入))

	平成23年度 第3四半期累計期間 (平成23年4月～平成23年12月)		平成22年度 第3四半期累計期間 (平成22年4月～平成22年12月)	
	件数	金額	件数	金額
個人保険	1,576,799	4,613,969	1,543,720	4,418,222
普通終身	222,757	769,446	216,791	742,887
定額型	48,723	124,577	45,716	116,900
倍型	174,034	644,869	171,075	625,986
特別終身	149,374	471,818	119,493	367,315
普通定期	570	1,238	609	1,393
普通養老	681,134	1,767,776	690,788	1,791,874
特別養老	347,535	1,421,668	322,097	1,312,089
特定養老	16,425	16,256	17,051	16,802
学資保険	159,004	165,766	176,884	185,814
上記以外	-	-	7	49
個人年金保険	173,988	594,447	199,784	684,257
終身年金	271	2,425	3,467	27,908
定期年金	173,717	592,022	196,317	656,349

平成22年度 (平成22年4月～平成23年3月)	
件数	金額
2,055,162	5,905,313
287,187	987,195
61,212	156,731
225,975	830,464
162,666	502,391
813	1,888
917,501	2,397,763
427,460	1,745,249
22,504	22,104
237,024	248,675
7	49
239,355	823,390
3,920	31,821
235,435	791,568

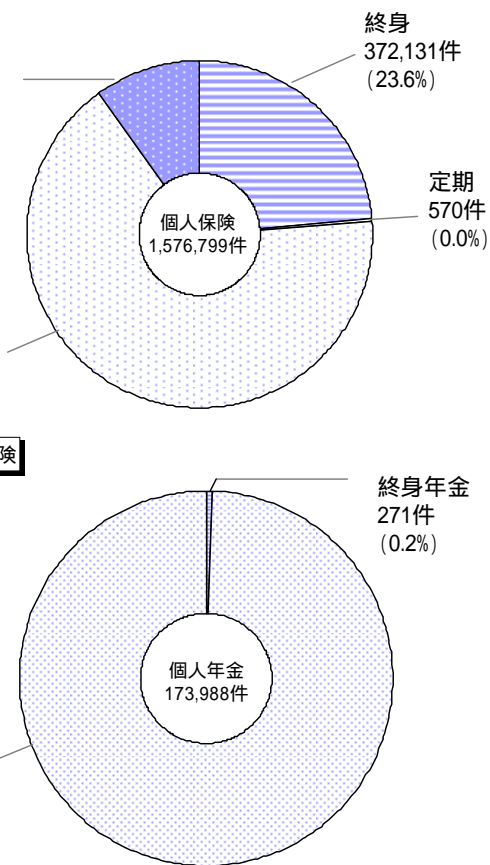
個人保険

学資  
159,004件  
(10.1%)

養老  
1,045,094件  
(66.3%)

個人年金保険

定期年金  
173,717件  
(99.8%)



## 2 保有契約の状況

かんぽ生命の保有契約は、個人保険 7 5 5 万件、金額 2 1 兆 7 千億円、個人年金保険 8 5 万件、金額 2 兆 7 千億円となっております。  
独立行政法人郵便貯金・簡易生命保険管理機構から受再している契約は、保険 3 , 2 1 5 万件、金額 8 9 兆 1 千億円、年金保険 4 4 9 万件、金額 1 兆 7 千億円となっております。

(単位: 件、百万円(単位未満四捨五入))

(単位: 件、百万円(単位未満四捨五入))

	かんぽ生命の保有契約			
	(保険者: 株式会社かんぽ生命保険)			
	平成23年12月末		平成23年3月末	
	件数	金額	件数	金額
個人保険	7,549,093	21,670,809	6,180,457	17,642,154
普通終身	1,098,648	3,726,592	914,126	3,096,640
定額型	200,309	500,687	156,087	387,228
倍型	898,339	3,225,905	758,039	2,709,412
特別終身	550,621	1,673,887	412,702	1,237,258
普通定期	2,846	11,326	2,484	9,725
普通養老	3,204,549	8,089,624	2,605,999	6,574,477
特別養老	1,681,320	6,900,546	1,386,825	5,709,150
特定養老	74,668	97,612	60,458	72,564
学資保険	935,662	1,168,106	797,005	938,842
上記以外	779	3,117	858	3,498
個人年金保険	853,720	2,699,554	686,957	2,223,577
終身年金	13,736	109,120	14,139	112,374
定期年金	839,971	2,590,345	672,805	2,111,114
夫婦年金	13	89	13	89

	【参考】受再している簡易生命保険の契約					
	(保険者: 独立行政法人郵便貯金・簡易生命保険管理機構)				(保険者: 日本郵政公社(当時))	
	平成23年12月末		平成23年3月末		平成19年9月末	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額
保険	32,151,427	89,079,188	35,495,745	98,910,033	55,179,692	152,298,879
普通終身	4,902,388	11,179,975	5,070,620	11,543,576	6,037,550	13,700,659
定額型	2,107,067	4,844,362	2,147,992	4,939,807	2,367,177	5,456,120
倍型	829,503	2,367,781	867,688	2,489,793	1,168,631	3,451,588
特別終身	5,527,290	13,419,340	5,691,345	13,738,634	6,577,000	15,478,932
普通定期	4,422	21,220	5,416	25,975	12,607	59,300
普通養老	8,264,920	20,285,522	9,761,422	23,924,362	19,264,113	47,243,499
特別養老	6,605,045	30,655,470	7,573,580	35,055,478	11,324,192	52,441,371
特定養老	106,920	194,004	124,118	226,161	173,112	314,368
学資保険	5,666,375	10,370,976	6,102,475	11,241,149	8,869,136	16,393,243
上記以外	1,074,067	2,952,681	1,166,769	3,154,698	2,921,982	6,667,507
年金保険	4,494,841	1,666,405	4,886,361	1,809,436	6,562,824	2,404,505
終身年金	1,330,208	419,869	1,348,484	425,634	1,433,711	453,443
定期年金	3,035,691	1,211,120	3,408,411	1,348,243	4,997,338	1,914,874
夫婦年金	128,844	35,413	129,368	35,558	131,666	36,186

注 簡易生命保険契約の計数については、独立行政法人郵便貯金・簡易生命保険管理機構及び日本郵政公社における公表基準によるものです。そのため、かんぽ生命契約と簡易生命保険契約については、単純に比較することはできません。

### 3 損益の状況

平成23年度第3四半期累計期間の損益は、経常収益9兆4,223億円、経常費用9兆706億円、経常利益3,516億円となりました。

経常利益に、特別損益として価格変動準備金戻入額120億円等を加減し、契約者配当準備金として1,889億円を繰り入れた結果、税引前四半期純利益は1,728億円となり、四半期純利益は495億円となりました。

	平成23年度 第3四半期累計期間 (H23.4.1～H23.12.31)	平成22年度 第3四半期累計期間 (H22.4.1～H22.12.31)	差額 -	平成22年度 (H22.4.1～H23.3.31)	(単位:億円(単位未満切捨)) 主な科目について掲載しております。
経常収益	94,223	102,493	8,270	133,754	
保険料等収入	52,152	55,678	3,525	73,423	
資産運用収益 (注1)	12,099	12,565	465	16,628	注1 資産運用収益は、利息及び配当金等収入 1兆1,572億円、有価証券売却益 524億円等 です。
その他経常収益	29,970	34,249	4,278	43,703	
支払備金戻入額	1,303	2,231	928	1,108	
責任準備金戻入額	28,649	31,960	3,310	42,523	
経常費用	90,706	98,754	8,048	129,532	
保険金等支払金	85,718	93,479	7,760	122,749	
責任準備金等繰入額 (注2)	106	136	30	177	注2 責任準備金等繰入額は、契約者配当金積立 利息繰入額 106億円です。
資産運用費用 (注3)	432	586	153	472	注3 資産運用費用は、有価証券評価損 277億円、 金銭の信託運用損 120億円等です。
事業費	3,853	3,960	106	5,355	
経常利益	3,516	3,738	222	4,222	
特別利益	120	87	32	117	
特別損失	18	1	16	2	
契約者配当準備金繰入額	1,889	2,763	873	3,119	
税引前四半期純利益	1,728	1,061	667	1,218	
法人税等合計	1,233	385	847	445	
四半期純利益 (注4)	495	675	180	772	注4 四半期純利益に対する税率変更の影響は、 210億円です。

## 4 資産・負債の状況

総資産は、平成22年度末比3兆6,839億円減少し、9兆3,028億円となりました。

純資産は、利益剰余金及びその他有価証券の含み益が増加したことにより、1兆2,560億円となりました。

	平成23年度 第3四半期末 (H23.12.31)	平成22年度末 (H23.3.31)	差額 -
資産	931,028	967,867	36,839
現金及び預貯金	13,429	20,461	7,032
金銭の信託	2,396	2,253	142
有価証券	748,166	771,730	23,564
国債	605,156	641,030	35,873
地方債	74,241	62,557	11,683
社債	61,679	60,905	773
外国証券	7,079	7,237	157
貸付金 (注1)	139,332	145,474	6,142
無形固定資産	938	959	21
繰延税金資産 (注2)	3,336	3,097	238
負債及び純資産	931,028	967,867	36,839
負債	918,468	955,790	37,322
保険契約準備金	897,218	928,178	30,960
退職給付引当金	584	557	27
価格変動準備金 (注3)	3,976	4,096	120
純資産	12,560	12,076	483
資本金	5,000	5,000	-
資本剰余金	5,000	5,000	-
利益剰余金	2,166	1,864	302
その他有価証券評価差額金	392	211	180

(単位:億円(単位未満切捨))  
主な科目について掲載しております。

注1 貸付金の内訳は、機構貸付 13兆3,682億円、一般貸付 5,473億円、保険約款貸付 176億円です。

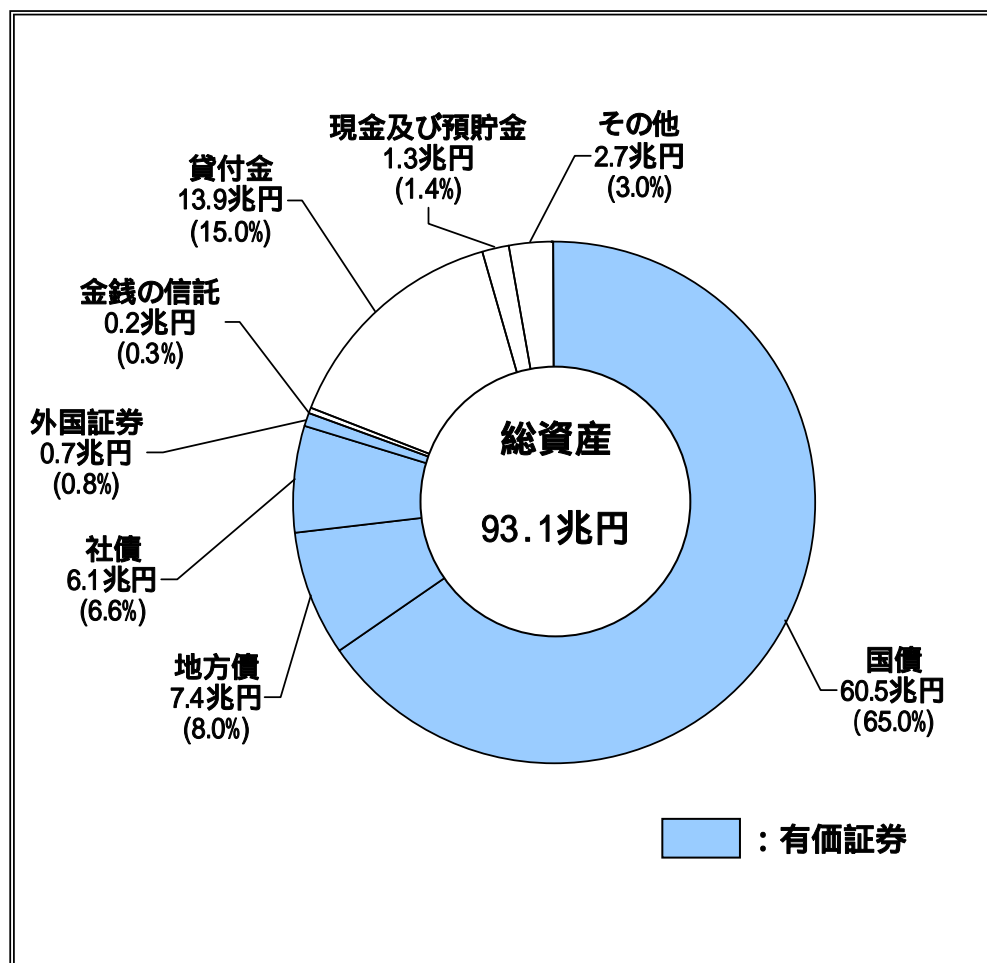
注2 繰延税金資産の主なものは、責任準備金 2,450億円、支払備金 463億円等の将来減算一時差異に係るものです。

注3 価格変動準備金の減少は、保険業法施行規則で定める積立限度額を超過したことに伴う取り崩しによるものです。

# 5 資産運用の状況

かんぽ生命の資産運用は、国債を中心とした有価証券が7.4兆円、貸付金が1.3兆円等で平成23年度第3四半期末の総資産は、9.3兆1千億円となっております。

## 1 資産構成（平成23年度第3四半期末現在）



## 2 総資産の推移

	平成23年度 第3四半期末 (H23.12.31)	平成22年度末 (H23.3.31)	平成21年度末 (H22.3.31)	事業開始時 (H19.10.1)
総資産	93.1兆円	96.7兆円	100.9兆円	113.7兆円

## 3 運用利回りの推移

	平成23年度 第3四半期累計期間 (H23.4.1 ~ H23.12.31)	平成22年度 (H22.4.1 ~ H23.3.31)	平成21年度 (H21.4.1 ~ H22.3.31)
運用利回り	1.64 %	1.64 %	1.58 %

注 運用利回りは、キャピタル損益等を含めた利回りです。

## 5 資産運用の状況

満期保有目的の債券及び責任準備金対応債券を含めた有価証券全体では3兆4,193億円の含み益となっております。  
 その他有価証券では567億円の含み益となっております（税効果適用後は392億円）。

### 4 含み損益の状況

	平成23年度第3四半期末 (H23.12.31)		平成22年度末 (H23.3.31)	
	帳簿価額	含み損益 (税効果適用前)	帳簿価額	含み損益 (税効果適用前)
合計	76兆1,808億円	3兆4,193億円	78兆3,459億円	2兆2,410億円
満期保有目的の債券	43兆2,522億円	2兆1,419億円	41兆321億円	1兆2,055億円
責任準備金対応債券	25兆8,060億円	1兆2,206億円	30兆1,524億円	1兆22億円
その他有価証券	7兆1,225億円	(注1) 567億円	7兆1,613億円	(注2) 332億円
有価証券等	6兆8,654億円	742億円	6兆9,320億円	372億円
金銭の信託	2,571億円	175億円	2,293億円	40億円

注1 税効果適用後の金額は、392億円になります。

注2 税効果適用後の金額は、211億円になります。

### 5 金銭の信託で保有する株式の含み損益がゼロになる株価水準

	平成23年度第3四半期末 (H23.12.31)	平成22年度末 (H23.3.31)	平成21年度末 (H22.3.31)	平成20年度末 (H21.3.31)	平成19年度末 (H20.3.31)
日経平均株価	9,400円	10,100円	8,900円	8,200円	14,500円

#### (参考) 日経平均株価、円相場、円金利(10年国債)の推移

	平成23年度第3四半期末 (H23.12.31)	平成22年度末 (H23.3.31)	平成21年度末 (H22.3.31)	平成20年度末 (H21.3.31)	平成19年度末 (H20.3.31)
日経平均株価	8,455円	9,755円	11,089円	8,109円	12,525円
円ドル	77.74円	83.15円	93.04円	98.23円	100.19円
円ユーロ	100.71円	117.57円	124.92円	129.84円	158.19円
円金利(10年国債)	0.980%	1.255%	1.395%	1.340%	1.275%

## 6 基礎利益の状況

平成23年度第3四半期累計期間の基礎利益は4,297億円となりました。  
逆ざやが604億円発生しておりますが、死亡率・入院率の低下等による利益である「危険差益」、事業の効率化による利益である「費差益」によりカバーされ、三利源を合計した基礎利益はプラスとなっているものです。  
平均予定利率は1.91%で、利子利回り1.82%との差は0.10%です。

### 基礎利益の内訳（三利源）

	平成23年度 第3四半期累計期間 (H23.4.1 ~ H23.12.31)	平成22年度 第3四半期累計期間 (H22.4.1 ~ H22.12.31)	差額 -	平成22年度 (H22.4.1 ~ H23.3.31)	平成21年度 (H21.4.1 ~ H22.3.31)
基礎利益	4,297 億円	4,004 億円	292 億円	4,844 億円	4,271 億円
危険差益	3,032 億円	2,931 億円	100 億円	3,572 億円	3,247 億円
費差益	1,869 億円	2,255 億円	386 億円	2,665 億円	3,386 億円
利差益(逆ざや)	604 億円	1,182 億円	577 億円	1,393 億円	2,362 億円

### (参考) 基礎利益上の平均予定利率

	平成23年度 第3四半期累計期間 (H23.4.1 ~ H23.12.31)	平成22年度 第3四半期累計期間 (H22.4.1 ~ H22.12.31)	差 -	平成22年度 (H22.4.1 ~ H23.3.31)	平成21年度 (H21.4.1 ~ H22.3.31)
平均予定利率 (注1)	1.91 %	1.95 %	0.04 %	1.95 %	1.99 %
利子利回り (注2)	1.82 %	1.77 %	0.04 %	1.79 %	1.73 %

注1 平均予定利率は、予定利息の経過責任準備金に対する利回りのことです。  
経過責任準備金は危険準備金を除いた責任準備金により次の式で計算しています。(期始責任準備金 + 期末責任準備金 - 予定利息) × 1 / 2

注2 利子利回りは、基礎利益上の運用収支(キャピタル損益を含まない運用収支)等の経過責任準備金に対する利回りのことです。



# 7 健全性の状況

平成23年度第3四半期末では、危険準備金2兆8,483億円及び価格変動準備金3,976億円を合わせた3兆2,459億円を内部留保として積み立てております。

逆ざや等を補填するための追加責任準備金を6兆3,328億円積み立てております。

## 1 内部留保の積立状況

	平成23年度 第3四半期末 (H23.12.31)	平成22年度末 (H23.3.31)	平成21年度末 (H22.3.31)	平成20年度末 (H21.3.31)	平成19年度末 (H20.3.31)
危険準備金	2兆 8,483 億円	2兆 8,859 億円	2兆 9,506 億円	2兆 8,862 億円	3兆 762 億円
限度額(充足率)	2兆 9,071 億円 (98%)	3兆 108 億円 (96%)	3兆 1,623 億円 (93%)	3兆 3,588 億円 (86%)	3兆 5,690 億円 (86%)
価格変動準備金	3,976 億円	4,096 億円	4,214 億円	4,465 億円	5,590 億円
限度額(充足率)	3,976 億円 (100%)	4,096 億円 (100%)	4,214 億円 (100%)	4,465 億円 (100%)	5,590 億円 (100%)
内部留保合計	3兆 2,459 億円	3兆 2,956 億円	3兆 3,720 億円	3兆 3,328 億円	3兆 6,352 億円

## 2 追加責任準備金の積立状況

	平成23年度 第3四半期末 (H23.12.31)	平成22年度末 (H23.3.31)	平成21年度末 (H22.3.31)	平成20年度末 (H21.3.31)	平成19年度末 (H20.3.31)
追加責任準備金	(注) 6兆 3,328 億円	6兆 4,132 億円	6兆 5,400 億円	6兆 8,504 億円	7兆 1,925 億円

注 平成22年度末より、独立行政法人郵便貯金・簡易生命保険管理機構の受再保険の終身年金等を対象に、責任準備金を10年間にわたり新たに追加して積み立てることとしており、平成23年度第3四半期末累計期間に積み立てた額は1,245億円となります。

## 3 ソルベンシー・マージン比率及び実質純資産

	平成23年度 第3四半期末 (H23.12.31)	平成22年度末 (H23.3.31)	平成21年度末 (H22.3.31)	平成20年度末 (H21.3.31)	平成19年度末 (H20.3.31)
ソルベンシー・マージン比率	(注) 1,993.7 %	(注) 1,821.6 %	1,663.9 %	1,429.7 %	1,116.3 %
実質純資産	8兆 1,039 億円	6兆 9,056 億円	6兆 5,987 億円	6兆 2,036 億円	6兆 131 億円

注 平成24年3月31日から適用される算出基準に基づき算出した場合のソルベンシー・マージン比率は、平成23年度第3四半期末において1,271.6%、平成22年度末において1,153.9%となります。